

スルガビジネススクールMBA講座2019 開講のご案内

# MBA

MASTER OF BUSINESS ADMINISTRATION



## スルガビジネススクール MBA講座 2019

経済環境が大きく変化する中、企業が持続的な成長を遂げていくために、経営者には従来のビジネスモデルをダイナミックに変革することがますます求められています。

当研究所では総合的な視野に立った意思決定能力の養成を目的として、国内随一のビジネススクールである慶應義塾大学大学院経営管理研究科より講師陣を招聘し、実在する企業を題材としたケースメソッドを取り入れた「スルガビジネススクールMBA講座2019」を開講します。

ご参加希望の方は、裏面の参加申込書にてお申し込みください。

- 会 期  
2019年7月2日(火)～5日(金) 3泊4日
- 会 場  
スルガ銀行 知求塾
- 主 催  
一般財団法人 企業経営研究所

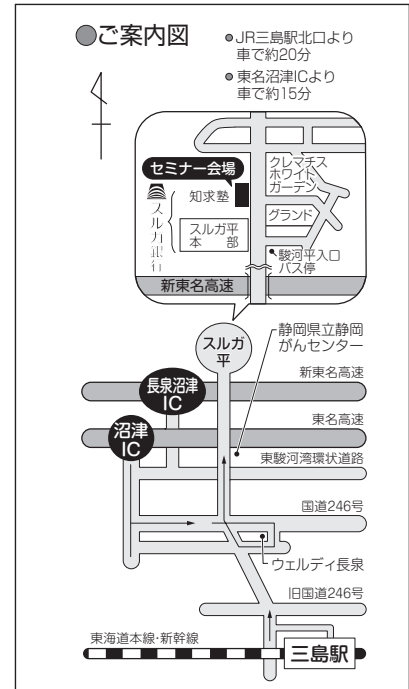
## 募集案内

- ◆会 期 2019年7月2日(火)～5日(金) 3泊4日
- ◆会 場 スルガ銀行 知求塾  
〒411-8689 静岡県駿東郡長泉町スルガ平500  
TEL 055-986-7331
- ◆対 象 経営者、後継者、経営幹部（候補者）
- ◆募集定員 25名（4グループ編成）
- ◆参加費 1名 100,000円  
（テキスト代、3泊4日の宿泊費、食費、消費税を含む）
- ◆連絡先 一般財団法人 企業経営研究所 担当 清田  
〒411-0036 三島市一番町15-26 ミシマスルガビル4F  
TEL 055-981-3033 FAX 055-981-5888  
E-mail webmaster@suruga-institute.jp  
URL <http://www.srgi.or.jp>

## 研修科目・講師

- ◆「戦略とイノベーション」：慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授 一般財団法人 企業経営研究所所長 磯邊 剛彦 氏  
環境変化の本質と、それを打破するイノベーションについて学びます。
- ◆「会計マネジメント」：慶應義塾大学大学院経営管理研究科准教授 村上 裕太郎 氏  
財務諸表からの情報をもとに企業の戦略についての考え方を学びます。
- ◆「マーケティング」：慶應義塾大学大学院経営管理研究科准教授 山本 晶 氏  
マーケティング戦略の基本と、情報化社会におけるマーケティングの新潮流を学びます。
- ◆「消費者行動」：慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授 坂下 玄哲 氏  
消費者行動を起点とした戦略立案について学びます。

(2019年4月1日現在)



## スルガビジネススクール MBA講座2019 参加申込書

スルガビジネススクールMBA講座2019に参加申込みます。また、下記「個人情報の取扱いについて」の内容を確認し、本申込書に記載した個人情報がこの内容に基づいて取り扱われる旨、同意します。

2019年 月 日

|                 |             |     |
|-----------------|-------------|-----|
| フリガナ<br>会社名・団体名 | 業 種         |     |
|                 | 電 話         | - - |
| 会社所在地           | 〒 -         |     |
| フリガナ<br>参加者氏名   | 部署・役職名      |     |
|                 | 年 齢         | 歳   |
| 緊急連絡先           | 電 話         | - - |
|                 | 自宅・寮・会社連絡担当 |     |
| 連絡担当者<br>所属・氏名  | 電 話         | - - |
|                 | F A X       | - - |

※参加費の振込先 スルガ銀行 本店営業部 普通預金口座No.56553 一般財団法人 企業経営研究所(サイキギョウケイエイケンキュウジョ)

### 個人情報の取扱いについて

参加申込書にご記入いただきました、参加者氏名等の個人情報は、教材等の発送、セミナーのご案内（次年度以降を含む）、その他本セミナー運営に必要な業務のためのみに利用させていただきます。当研究所では個人情報は原則として第三者に開示いたしません。ただし、法律上開示すべき義務を負う場合などは、例外的に第三者に個人情報を開示することがあります。予めご了解ください。なお、当研究所における個人情報の取扱いについてご不明な点がございましたら、上記担当者までご照会ください。